

# ゴーヘッドズ 速報

Goaheads

第39号 平成25年11月24日

打線の繋がり序盤で勝負あった！

	1	2	3	4	5	6	7	R
G	2	4	0	0	0	0	0	6
E	0	0	0	0	0	0	0	0

光希散発2安打7回完封 三塁踏ませず！



11/24(日)天王洲公園野球場に向き、高輪エンジェルスとのオープン戦を行った。日中は、暖かい陽気であったが、やはりこの時期のナイターはじっとしていると、肌寒さを感じるが、ゲーム開始と共に、程よい陽気に感じ始めた。今日は、前節に続き、我がチームの先攻でプレイボールとなった。先頭は内野ゴロで一死となるが、今日二番に入った光希が、レフト前に運び出塁、三番は倒れ二死となったが、四番昌平が三遊間を抜く安打を放ち、この打球で光希が好走塁で三塁を陥れた。そして5番裕太の打席の時に昌平が走塁で揺さぶりをかけ、このRPの間に光希が生還し、先制を挙げ、そして昌平も一気に三塁まで進塁した。そして久々の祐太はセンターオーバーの2ベースを放ち2点目を挙げた。その裏の光希のマウンド、カミによる四球が懸念される中、三者連続三振の抜群の立ち上がりを見せた。翌2回にもチャンスは訪れた。この回の先頭2打者は倒れ二死となったが、ここから9番智が、レフト前に運び出塁、そして二盗を決める。1番に帰り哲也がライトオーバーの3ベースで智が生還し3点目。光希は野手の失策で出塁、この間に哲也がホームインし4点目、光希は三番の時のWPで二塁に進塁、そして三番でつおがレフトオーバーの3ベースで光希が生還し5点目、さらに昌平の安打でつおがホームインし、6点目を挙げ、今日の勝利をぐっと引き寄せた。光希は4回に野手の失策で出塁を許すも、依然ノーヒットピッチング、そして5回には、ピッチャーライナーを素早い反応でキャッチする好プレーも見せた。しかし、二死としたことと、今日16人目の打者に安打を許した。が、今日の光希は非常にキレが良く、次打者を内野ゴロに打ち取り、このピンチをあっさり切り抜けた。良く6回にも1本の安打を許したが、これまた先程同様、後続を内野ゴロに打ち取り、この回もスコアボードに0を並べた。そして、何とこの6回までと四球0のピッチング、無四球試合かと思った7回、二死としたところで、残念ながら今日初の四球を与えた。が、しかし、ここも後続を内野ゴロに斬り、7回完封試合を達成した。

振り返ってみると、バッテリーのキレ、打線の繋がり&一つでも先に進む走塁が今日の勝利の要因であろう。

最後までだれる事無くプレーした結果は、非常にすがすがしく、球場を去ることが出来た。

今期も残すところは僅か、そして次節は、KSCの決勝、この勢いでチーム一丸、今年の有終の美を飾りましょう！